



2023年8月9日

各 位

会社名 東 洋 炭 素 株 式 会 社
代表者名 代表取締役会長兼社長兼 CEO 近藤 尚孝
(コード番号：5310 東証プライム)
問合せ先 執行役員経営企画本部副本部長 高多 学
(TEL. 06-6472-5811)

第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異
および通期連結業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

2023年2月14日に公表いたしました2023年12月期第2四半期累計期間(2023年1月1日～2023年6月30日)の連結業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、通期(2023年1月1日～2023年12月31日)の連結業績予想および配当予想につきましても修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正

(1) 2023年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異(2023年1月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	3,800	3,800	2,600	123.97
実績値(B)	23,712	4,610	5,338	4,128	196.85
増減額(B-A)	712	810	1,538	1,528	—
増減率(%)	3.1	21.3	40.5	58.8	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	20,293	3,039	3,705	2,564	122.29

(2) 2023年12月期の連結業績予想値の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,000	8,000	8,000	5,500	262.25
今回修正予想(B)	48,500	8,500	9,300	7,000	333.77
増減額(B-A)	1,500	500	1,300	1,500	—
増減率(%)	3.2	6.3	16.3	27.3	—
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	43,774	6,667	7,369	5,181	247.08

(3) 差異および修正の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高はほぼ計画どおりの結果となりましたが、為替レートが想定より円安で推移したことに加え、一過性の高付加価値案件を計上したことにより、営業利益は計画を上回りました。また、営業外収益に為替差益を、特別利益に補助金収入をそれぞれ計上したこと等により、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は計画を大幅に上回りました。

第3四半期以降におきましても、円安基調が一定程度継続すると見られることから、為替レートの前提を変更しました。これにともない、2023年12月期通期連結業績予想を修正いたします。

※2023年12月期の為替レート

第2四半期連結累計期間の実績：134.8円/US\$、145.8円/EUR、19.5円/人民元

第3四半期以降の想定：133円/US\$、146円/EUR、19円/人民元

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 線	円 線	円 線	円 線	円 銭
前回発表予想	—	0.00	—	80.00	80.00
今回修正予想	—	0.00	—	90.00	90.00
当期実績	—	0.00			
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	—	0.00	—	70.00	70.00

(2) 修正の理由

当社は、長期的な競争力の強化と企業価値の向上を目的として、戦略的に投資を行うとともに、各事業年度の経営成績、将来の事業展開や経営基盤の強化に向けた資金需要等を総合的に勘案し、安定した利益還元を継続して行うことを基本方針としております。この方針のもと、2023年12月期の利益水準や財務状況、次期以降の資金需要等を総合的に勘案し、2023年12月期の期末配当予想を期初予想から10円増配し、90円に修正することといたしました。

(注) 上記の予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上